



環境レポート 2008

株式会社美鈴工業では、地球環境の保全は、人類社会共通の最重要課題であると位置づけ「環境レポート2008」(簡易版)を発行しました。

このレポートは、当社の環境保全活動の取組み内容をまとめたもので今回が第2回となります。

1. 環境マネジメントシステム

(1) ISO14001 認証取得状況

認証取得サイト	認証取得時期
株式会社 美鈴工業 本社	2008年1月
株式会社 美鈴工業 本社工場	2008年1月

(2) システムの運用

本社工場では、全従業員の参加を基本とし、テリトリー単位(部署・係を超えた類似部署の集合単位)でPDCAサイクルを回して目的・目標の達成を図っています。

内部監査はテリトリー単位で年1回実施し、システムの構築状況、目的、目標の達成の確認をしています。また、環境委員会を3ヶ月に1回実施し情報の共有化を図っています。

	2007年度	2008年度
活動テーマ数	16件	13件
内部監査員数	12名	12名

2. 環境リスク

(1) ばい煙排出管理

社外測定	2回/年	ばい塵濃度	Nox
------	------	-------	-----

(2) 騒音管理

社内測定	2回/年	境界線騒音
社内測定	その都度/設備変更時	境界線騒音

(3) 浄化槽管理

社外測定	1回/3ヶ月	定期検査	水質検査
社外測定	1回/年	法定検査	BOD 塩化物イオン濃度

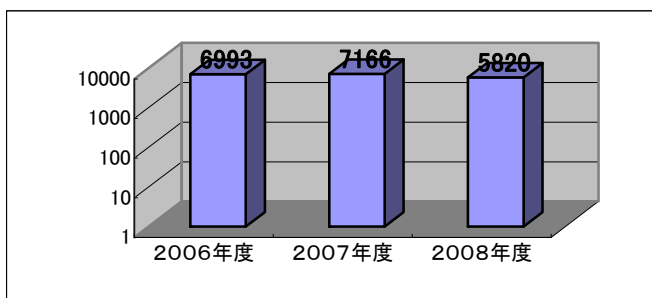
3. 環境保全効果

事業の内容	2006年度	2007年度	2008年度
電力(千Kwh)	6,993	7,166	5,820
LPG(t)	142	129	133
ガソリン(KL)	10.9	11	12.8
軽油(KL)	2.9	2.5	1.8
廃棄物の埋立量(トン)	48	32	5.5
廃棄物のリサイクル・焼却量(トン)	86	98	49

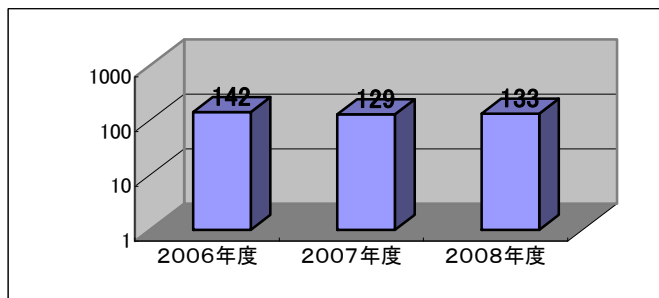
4. エネルギー

(1) エネルギー使用量の推移

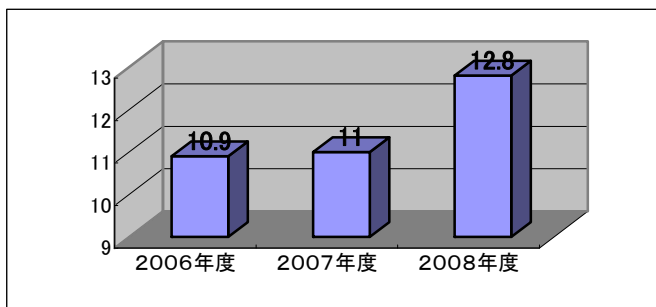
■ 電力(千Kwh)



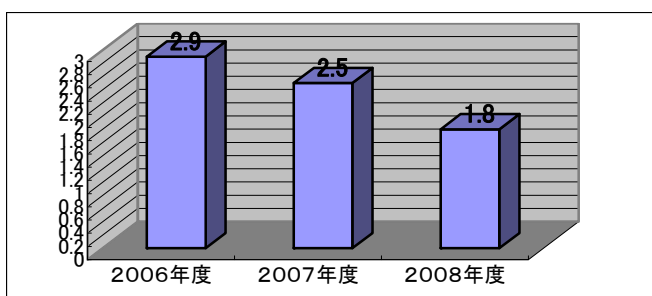
■ LPGガス(トン)



■ガソリン(KL)



■軽油(KL)



(2) 省エネの推進

- ① 空調温度の適正化を行なっています。(エアコンの温度管理に取り組んでいます)
- ② 昼休み・休憩時間の消灯に取り組んでいます。
- ③ 省エネ管に取り替えました。
- ④ エアコンフィルターの定期清掃に取り組んでいます。

(3) 省資源の推進

- ① 両面コピーによるコピー紙の使用量削減を図っています。
- ② 使用済みの用紙による裏紙利用を積極的行なっています。

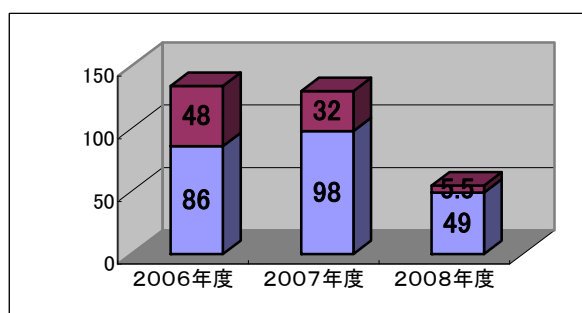
5. 廃棄物(トン)

(1) 埋め立て量とリサイクル量

省資源対策として資源の分別徹底により埋め立て削減とリサイクル率アップを図っています。

■ 埋め立て
■ リサイクル

廃棄量(トン)



(2) 分別ボックスの設置による、ダンボール、新聞紙、上質紙、雑誌、プラスチック等の分別回収、リサイクルの実施に取り組んでいます。



(3) 廃棄物処理業者の現地確認

美鈴工業本社・本社工場から排出した廃棄物が適正に処理されていることを確認するため中間処理や最終処分先の現地確認を実施しました。2008年度は3業者の処理・処分現場を訪問しました。

6. 地球温暖化防止対策へ取り組み

2008年度 温室効果ガスの排出量(二酸化炭素換算)原単位での削減は達成できませんでしたが2007年度比で排出量として約730tの二酸化炭素が削減できました

7. コミュニティー 地域貢献活動の実施

(1) トップ始め従業員による近隣における清掃活動を維持実施しています。

小牧市大山川清掃



市民会館周辺清掃

